

環境配慮型速乾ウレタン塗料

AutoD-1 Base HS



アルファ

Point 1

環境配慮型

(特定化学物質障害予防規則*)

二液型アクリル
ウレタン塗料

※2023年3月末時点

Point 2

高隠ぺい性

優れた
塗装作業性

Point 3

速乾

作業時間の
短縮が可能

用途

乗用車・トラック・バス・重機・遊具・
モニュメント・看板・その他工業用など

色相

ソリッド各色
(つや有り〜つや消し)
メタリック各色
各つやクリヤー
(つや有り〜つや消し)

容量

調色品
16kg、4kg

適応する下地

- 研磨した鋼板(用途により要下塗、要中塗)
- 電着プライマー(用途により要中塗)
- アルキド系プライマー／中塗
- 一液ラッカープライマー／プラサフ
- 二液ウレタンプライマー／プラサフ
- 自動車焼付塗膜、補修用ウレタン塗膜
- その他、強溶剤系塗料を上塗りできる旧塗膜

大日本塗料株式会社



アルファ

混合比

	AutoD-1BaseHS-α 主剤	AutoHS硬化剤	AutoウレタンシンナーECO
ソリッド色	100	10	30~60%
メタリック色	100	10	50~80%

※塗装機、塗装方法により適宜希釈調整をして下さい。

Autoブレインクリヤー JT	100	10	10~30%
-----------------	-----	----	--------

※その他、Autoブレインクリヤー各種が使用できますが硬化剤などの仕様が変わりますので各クリヤーの仕様書をご参照下さい。

乾燥時間

乾燥性 (ソリッド色)		常温20℃	強制乾燥60℃
	指触	5分~10分	—
	半硬化	30分	10分
	硬化	5時間	30分
	ポリッシュ可能時間	4時間以上	20分以上
	マスキング可能時間	5時間以上	30分以上

※一度に厚塗りすると乾燥性が悪くなりますので指触乾燥までインターバルを取ってから塗り重ねて下さい。

3種類の「AutoHS硬化剤」および5種類の「AutoウレタンシンナーECO」から塗装条件に適したものを選択でき、あらゆる塗装条件でも、きめ細かい塗装が可能なマルチタイプ上塗塗料です。

硬化剤

AutoHS硬化剤

クイック/スタンダード/スロー
(4kg、1.6kg、1kg、0.4kg)

配合比率 主剤:硬化剤=10:1

硬化剤の選定	0℃	10℃	20℃	30℃	40℃
クイック(速乾)	●	●			
スタンダード(標準)		●	●	●	
スロー(遅乾)			●	●	●

希釈剤

AutoウレタンシンナーECO

#50/#100/#200/#300/#400
(16L、4L)

シンナーの選定	0℃	10℃	20℃	30℃	40℃
#50(超速乾)	●				
#100(速乾)		●	●		
#200(標準)			●	●	
#300(遅乾)				●	●
#400(超遅乾)					●

※40℃を超える場合は反応が極端に速くなるため、硬化剤混入後はすぐに塗装することをおすすめします。
※5℃未満は極端に硬化反応しにくくなるため、塗装後に強制乾燥することをおすすめします。

使用上の注意

引火性の液体で、危険有害性情報のある物質を含有していますので、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。
※詳細な内容が必要な時には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

●取扱い上の注意

- 火気の無い局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
- 塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。
- 取扱い中は、皮ふにふれないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用して下さい。
有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護メガネ、長袖の作業着、えり巻きタオル、保護手袋等。
- 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。
- 塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいて下さい。
- よくフタをし、40℃以下の一定の場所に貯蔵して下さい。
- 子供の手の届かないところに保管して下さい。
- 捨てるときは、産業廃棄物として処分して下さい。
- 本来の用途以外に使用しないで下さい。
- 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。

●緊急時の処置

- 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
- 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 皮ふに付着した時には、多量の水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。
- 蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
- 容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。

⑥⑦

※本チラシに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。
※本製品の内容は予告なく変更することがあります。
※本チラシに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。

DNT 大日本塗料株式会社

- 大阪営業所 ☎06-6266-3116 ☎542-0081 大阪市中央区南船場1-18-11 (SRビル長堀)
- 東京営業所 ☎03-5710-4501 ☎144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23 (TOKYU REIT 蒲田ビル)
- 札幌営業所 ☎011-822-1661 ☎003-0012 札幌市白石区中央二条1-5-1
- 仙台営業所 ☎022-288-8866 ☎984-0011 仙台市若林区六丁の目西町8-1 (齋喜センタービル)
- 名古屋営業所 ☎052-332-1701 ☎460-0022 名古屋市中区金山1-12-14 (金山総合ビル)
- 広島営業所 ☎082-286-2811 ☎732-0802 広島市南区大州3-4-1
- 福岡営業所 ☎092-938-8222 ☎811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5

塗料相談室 フリーコール 0120-98-1716 <https://www.dnt.co.jp/>

自動車補修チーム 大阪
☎542-0081 大阪市中央区南船場1-18-11 (SRビル長堀) ☎06-6266-3135
「自動車補修配合検索WEB」 <https://jihoweb.dnt.co.jp/NTDNT/>

